

「ふくおか」の
元気な企業を訪ねて。

Hello,
Company! No.113

三友工業株式会社
(福岡市東区)

三友工業は土木・管工事の建設業者です。土砂の崩壊流出を防ぐ独自考案の「三友式山留工法」が強みです。合併処理浄化槽工事をはじめ、下水道工事や産業排水処理施設などのインフラ設備工事、建物の構造物を作る躯体工事を手がけます。近年少子高齢化による建設業界の人手不足が顕在化する中、今回、(公財)福岡県中小企業振興センターの社会保険労務士派遣事業を利用して、女性の雇用を見据えた人材確保に向け働き方改革を推進することとしました。古林和代取締役は「男性ばかりの土木の現場にも女性が活躍できる仕事がきっとある」と力を込めます。



三友式山留工法事例

社労士派遣事業活用で 働き方改革推進

人材確保に向け、働き方改革を宣言

今年創業66年目を迎えた三友工業は、鉄筋加工や型枠組立、左官、とび、重機操作などの資格と豊富な経験を持つ職人を有する少数精鋭のスペシャリスト集団です。ただ今後新たな人材を確保するには男性の職場というイメージを払拭し「女性が活躍できる新たな職場づくりが大事」(古林取締役)と言います。そこで福岡県の働き方改革推進事業「よかばい・かえるばい企業」に登録。働き方改革宣言を行い、同振興センターに依頼して2024年6月から社会保険労務士派遣をスタートしました。



浄化槽工事

再雇用など新しい就業規則づくり

社会保険労務士派遣を受け、働き方改革では社員の再雇用延長と女性の採用を目標に掲げ、就業規則の改定などに取組みました。再雇用延長では、本人の希望や健康状態に問題がなければ、再雇用年齢を65歳から70歳に引き上げました。また社員の健康面や諸事情に

配慮し、時差出勤や時間単位の休み取得などは、従来の就業規則を見直し、運用時に臨機応変な弾力性を持たせることにしました。同振興センターから派遣された社会保険労務士のアドバイスは「当社の現状目標を踏まえたもので、大変参考になった」(古林取締役)と振り返ります。



働き方改革を推進する古林取締役と父の野村吉徳前社長

女性が活躍できる環境づくり

現在、女性のプライバシーに配慮した現場環境改善を進めています。社内に相談窓口や専用トイレ、更衣室の設置を検討しています。また、現場への移動時は専用車両を導入する計画です。働き方改革に着手したばかりで、まだ思うように女性採用は実現していませんが、今後女性の現場要員の雇用が実現すれば、社内の意識改革につながると考えています。古林取締役は



男性ばかりの土木現場で女性が活躍できる環境を整備する計画

「建設・土木の現場環境の改善と向上につながり、土木におけるイノベーションや男性社員の優しさ、思いやりを引き出すこともできる」と期待します。

DATA | 企業概要



企業名 三友工業株式会社
代表者 古林 隆生
所在地 福岡市東区原田1-19-25
TEL 092-629-1335
従業員 9人
事業内容 建設業、土木工事業、管工事業、産業排水処理施設工事ほか

MESSAGE | 担当者の声



古林 和代 取締役

今回、社会保険労務士の適切なアドバイスを受けて、自社の働き方改革の実現のためには、何にどのように取り組めばよいのか目標が明確になりました。大きな励みになりました。

当社は健康第一主義です。従業員の心と身体の健康管理に努めています。やりがいがある仕事のために資格取得の援助も実践しています。休暇取得の改善も実態に合わせて引き続き増やして行く考えです。

(お問い合わせ) 企画調整課 TEL: 092-622-5432